

高瀬川の「瀬切れ」解消のため 大町ダムから「追加放流」を実施！

大町ダムでは、8月16日に高瀬川において「瀬切れ」発生の恐れがあることが確認されたため、ダムから8月16日13時30分より、通常放流量に追加して水を流す「追加放流」を開始しました。追加放流は8月9日につづき、2回目です。

1. 経過

- 8月 9日 16:00 現地にて瀬切れを確認
- 8月 9日 17:30～ 毎秒1.0m³の追加放流開始
- 8月13日夜から14日早朝にかけての降雨により、高瀬川の流量が回復
- 8月14日 9:00 追加放流を終了
- ※8月9日～14日の追加放流総量は約36万m³
- 8月16日 10:00 現地にて瀬切れ発生の恐れがあることを確認
- 8月16日 13:30～ 毎秒0.5m³の追加放流開始

2. 瀬切れの定義

瀬切れとは、川の流れが途中で途切れてしまう現象です。川本来の「流れ」をなくし、川の一部が途切れることにより魚類等の高瀬川に棲む生物に大きな影響を与えます。

大町ダムでは、河川水深が対象魚類の移動できる限界の水深である約15cmを下回った状態を「瀬切れ」としています。

対象魚類・・・ウグイ、アユ、ヤマメ、カジカ 等

松川村パターゴルフ場付近



追加放流前の状況
8月16日(木)10:00頃

【問い合わせ】

国土交通省 北陸地方整備局 大町ダム管理所 TEL:0261-22-4511

担当:管理所長 野原 永吉 管理係長 三戸部 太一